

がんばれ看護学生!!

2012年11・12月合併号 第179号

発行：京都民主医療機関協会 ホームページ：<http://www.kyoto-min-iren.org> E-Mail：kangogakusei@kyoto-min-iren.org

〒615-0004 京都市右京区西院下花田町 21-3 春日ビル 4階 TEL(075)314-5011 FAX(075)314-5017

全日本民医連 看護介護活動研究交流集会を開催



“生きる”を支える実践を交流

9月30日(日)～10月1日(月)にかけて「全日本民医連看護介護活動研究交流集会」が徳島で行われました。全国の民医連から約1000名が集まる大きな集会でした。

記念講演は、大阪健康福祉短期大学学長の秋葉英則氏による「看護・介護職の魅力を探る」でした。福祉職は毎日「ありがとう」と言ってもらえる、そんなに「ありがとう」と言ってもらえる仕事はないそうです。最後に、秋葉先生は「プロの看護師・介護士になってほしい」と語っておられました。秋葉先生が考えるプロとは、手塚治虫や高倉健のような人だそうです。分かりやすく言うと、「健康にこだわり・生きることに執念を燃やしている人」「毎日にこだわって生きている人」「もう一度会いたいと思わせる人間的魅力をもっている人」です。なかなか難しいですが、そんな人になれるように日々の積み重ねが大切ですね。

記念講演の後、東日本大震災で甚大な被害を受けた岩手と宮城、京都、福岡・佐賀の指定報告を聞きました。岩手民医連の報告では、市の要望を受けて、避難所で引きこもりがちな高齢者を対象に仮設住宅で「お茶っ会」を立ち上げ全職員で参加した取り組みでした。宮城民医連は、震災直後に褥婦への電話訪問を実施し、震災後の状況や相談内容の報告でした。京都民医連は、訪問看護ステーションを利用される高齢者の栄養管理をすることが困難な状況をあげ、何人かの測定データをあげ、今後栄養面での介入方法を検討する報告でした。福岡・佐賀民医連からは、高齢者の割合が高い病院のため安心して暮らせる町づくりを目指して取り組んだ認知症患者の「離院マニュアル」についてでした。

分科会では、自分の興味のある口演やポスターセッションを聞きに行きます。夜には開催県が主催するイベントもあります。このような場に参加することで視野が広くなり、取り組みを共有できるので、入職後にはぜひ参加してみてください。(京都保健会看護学生担当 高見竜子)

今月の記事

- | | |
|----|----------------------|
| 1p | 全日本民医連看護介護活動研究交流集会報告 |
| 2p | ベトナム医療支援報告 |
| 3p | 私の大切にしている看護 |
| 4p | キラット訪問看護 |
| 5p | 今月の一押しナース |
| 6p | 奨学生のつどい |
| 7p | 私のオススメ おたより |
| 8p | 新歓企画実行委員募集 |

ベトナム・タイニン省地域 リハビリテーション支援活動に参加して

ベトナム・タイニン省の地域リハビリテーションを支援する会では1995年12月からベトナム戦争で大量に散布された枯葉剤によるベトナム住民の健康被害調査を始めました。その後2002年からタイニン省に場所を決めて、地域健診と並行して、地域のリハビリテーションスタッフに対する技術指導を行っています。京都民医連からも、医師、PT・OT、医学生・看護学生などが支援活動に参加しています。7月29日から1週間、ベトナム・タイニン省の支援活動に参加された近畿高専の学生さんから記事を寄せていただきましたので、ご紹介します。

近畿高等看護専門学校 1年

西田光・野口唯

ベトナムでの地域支援を行なうNPO法人に医学生3名、看護学生2名で参加させていただきました。活動内容は、主に現地の各家庭への在宅訪問・健診、リハビリセンターでのリハビリ指導でした。他にもこのNPO法人から出資し、開設計画中の障害者のための職業訓練センターの現状確認などもありました。

在宅訪問では、実際に患者さんの血圧を測らせていただいたり、通訳の方を介して問診(?)させていただいたり、初めての経験ばかりでした。また、リハビリセンターでも、PT・OT・STの仕事の間近で見ることができました。

患者さんの症例としては、高血圧の方が非常に多く、麻痺やポリオの患者さんもたくさんみられました。療養生活に関しては、衛生面で改善すべき点が多く、患者さんの個別性に合わせた十分な援助は行えていないという印象を受けました。しかし、患者さん自身の「治したい」という気持ちや、医療者側の「治してあげたい」という思い、また患者さんの周囲の方々の支えが目に見え、とても温かい気持ちになりました。

まだ1年生で知識も少なく、何もできたという実感はありませんが、再び行く機会があれば次はもっと知識・技術をつけて少しでも役に立ちたいです。



現地のスタッフと参加者



在宅訪問・検診にて、問診する看護学生

枯れ葉剤とは

米軍はベトナム侵略戦争で解放勢力の隠れる樹木の葉を枯らし、食料を断つなどの目的で、1961年から1971年まで枯れ葉剤などの化学物質八千万リットルを散布しました。オレンジ色の容器に入っていたため「オレンジ剤」とも呼ばれます。猛毒ダイオキシンが含まれており、ベトナムの広範な地域で人体や環境に深刻な被害をもたらしました。参戦国の米国、韓国、オーストラリア、ニュージーランドの兵士にも被害が出ました。



私の大切にしている看護⑭



患者さんたちの笑顔を大切に

京都協立病院 療養病棟 尾松 智未

今の療養病棟で働き始めて1年が経ちました。今まで働いていた急性期病棟とは雰囲気も仕事内容も全く違い、患者層も違います。その中で私が大切にしていることは、患者さんたちの笑顔です。47床の療養病棟では、リハビリ目的の患者さんや在宅調整目的の患者さんが大半です。寝たきり患者さんもいれば、認知症の患者さんも多くおられます。認知症の患者さんの対応は大変で、転倒リスクも高く、日々の業務を行いながら目を離さないようにスタッフみんなで協力し、注意しながら働いています。正直、つらくなったり嫌になったりすることもあるのですが、そんな時ばかりではなく患者さんの笑顔に癒されることもあり、その笑顔から元気ももらっています。

毎日、レクリエーションを行ったり、夏祭りや運動会・クリスマス会・節分など、季節に合わせた行事を行ったりしています。チーム対抗のゲームとなればそれぞれが力を発揮し、とても白熱した戦いになっています。みなさんととてもよい表情で、キラキラと輝いていて、とびっきりの笑顔が出る瞬間です。普段は大変な仕事でも、その時ばかりはここで働いていて良かったとしみじみ感じます。

今年もまた運動会の季節がやってきました。普段寝たきりの患者さんも、リクライニング車いすで参加し、雰囲気を楽しんでいただきました。



いつもはおとなしい患者さんが意外な力を発揮したり、とてもいい声で

応援をしてくれたり、いつも以上に良い表情を見ることが出来ました。その笑顔を見るとスタッフも自然と笑顔になっていました。

今はまだまだ未熟で、スタッフからも患者さんからも教わる事は多くあります。夜勤はスタッフも2人で、一度に何人ものナースコールが鳴ることも日常では当たり前の出来事です。2人で協力しながら、病棟内を走り回ることもあります。その中でも、出来るだけ患者さんの気持ちにこたえることができ、笑顔が出るようにと日々頑張っています。



キラッと 訪問看護①

民医連の事業所には、病院や診療所だけでなく、老人保健施設等の介護事業所もあります。ずっとこの町で暮らしたいという患者さんの願いをサポートするためです。

訪問看護は、医療的なケアを必要としながらも在宅で生活されている患者さん（利用者さん）を支える仕事です。医療から看護・介護へ、看護・介護から医療へと、切れ目無しに患者さん（利用者さん）の生活を支えます。そんな訪問看護の現場で、患者さん（利用者さん）の笑顔のために工夫している実践などを紹介していく連載。7回目は、京都市南区にある「東九条訪問看護ステーション」の取り組みの紹介です。

～ 共に分かち合う喜び～



東九条訪問看護ステーション
所長 鶴川直美

「ヤー！」「オー！」と挨拶を交わす。遊び心と素敵な笑顔、滝の様な涎よだれの持ち主、Tさん。好きな果物は、西瓜に蜜柑とジューシー系。いつ頃からか“食べ食べ”と貴重な食糧を分けてくださる様になりました。戸惑いながらも“おいしーね”と頂いています。何気ない何処にでもある光景なのですが、とても大切なひと時で、暖かい気持ちになります。

路地の突き当たり、お地蔵様の横にある老朽化した一軒のお家が、我がステーション。住めば都です。スタッフは、利用者様の思いに、少しでも寄り添う事が出来る様、キラメク宝石の如く走り回っています。我が家だからこそ話す事の出来る苦勞、喜び、不安……。一人一人の思いに一生懸命耳を傾けながら、それぞれの持ち味を生かし、活躍してくれています。それ自体が、利用者様に喜ばれている実践です。こんな時代だからこそなお、看護を提供する側も、お互いが、いい意味で刺激しあい、支えあい、磨き磨かれ、輝きを絶やさないように努力し続けたいと思います。どんな小さな宝石でも、沢山、沢山繋げば、何やら明るい未来が見えるかも……。



（京都民医連新聞 2012年11月1日発行号から転載）



今月の一押しナース⑥

先輩看護師が働いている中で感じていることや自分が働いている病棟の紹介などについて紹介する連載。6回目は、首都大学東京を卒業し、京都民医連中央病院で勤務しているナースマンです。



京都民医連中央病院 南4病棟 石井 祐一
内科（循環器内科・呼吸器内科）51床

1、就職を決めたきっかけ

京都が好きだったのと、中央病院の副看護部長が先生と知り合いだったので、紹介してもらいました。

中規模の病院ながら、認定看護師も多く、基礎教育もしっかりしていると思ったのでここに決めました。

2、働いている中で感じていること

部署や他職種を含め、皆で患者さんのために協力をしています。また、自分が担当してした患者さんが元気になって退院するのを見るといつも嬉しくなります。

3、同じ学校の後輩に一言アピール

まずは、みなさん、国試頑張ってください。

私の病院はアットホームで温かい病院です。先輩方も優しいです。

また、京都は観光するところがたくさんあり、とてもいいところですよ。

ぜひ、一緒に働きましょう！

*いちおしナースの魅力

患者さん1人1人に対して丁寧に関わっています。男性看護師なので、とてもたよりになります(^ ^)また、優しく、後輩への指導が積極的です。



インタビューアー 南4階病棟 伊藤紫帆（同期）

信和会 秋の奨学生のつどいを開催！



10月6日、信和会の秋の奨学生のつどいとしてお食事会を開催し、奨学生5名と看護学生委員6名が参加しました。

一人暮らしの人を中心に、「自炊をすることはほとんどない」、「食事をとらないこともある」という声がかれ、みんなでいっしょに食事を作って食べる企画として昨年からはじめました。

今回は、参加人数が少なかったために企画を少し変更し、当院の近くにある『おすすめカフェ』で昼食会&交流会をおこないました。最近の近況を語る1分間スピーチのあと、

お互いの学校のことや勉強のこと、夏の思い出などわいわいと交流しました。3つの学校からの参加があったので、お互いの学校のことを交流したり、先輩から実習のことについてアドバイスをきいたり、賑やかな食事会になりました。

また、最後には先輩ナースから紹介された、「簡単・安い・栄養のある美味しいメニューのレシピ」とプチプレゼントを渡しました。(京都民医連第二中央病院看護学生担当 加藤ちえ)



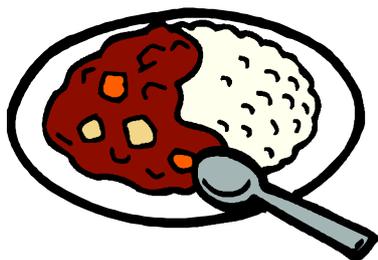
保健会 奨学生カレーパーティーを開催！

10月12日(金)の17:00~19:00でカレーパーティーを行いました。近畿高等看護専門学校の1・2年生13名が参加してくれました。保健会の看護部長が前日から作った具たくさんのカレーにチーズをのせて食べたり、そのほかにも天ぷらや梨、つけもの、お菓子などを皆で美味しく食べました



同じ学校ですが一人ずつ自己紹介し、最近のトピックスやカレーにまつわること(家のカレー、好きなカレー、ハマッ

ているカレー)や、夏休みの思い出などを発表しました。たくさん来てくれたのでワイワイと賑やか楽しい夕食会になりました。最後に、松浦副看護部長から、中央病院の西館ができて1年がたち、緩和ケア病棟での事例などを聞きました。次回は、12月14日(金)17:00~19:00、料理は「おでん」の予定です。(京都保健会看護学生担当 高見竜子)





私のオススメ サッカー観戦

吉祥院病院 病棟 水野夏苗

もともとスポーツ好きな私ですが、サッカーJリーグチームのガンバ大阪に出会ったのは、夫との出会いからでした。熱狂的なサポーターの夫の影響で、サッカー観戦を始めたのは5年ほど前です。2005年にガンバ大阪が初優勝した時に感動のあまり泣いていた夫を白い目で見ている私ですが、今ではファンクラブに入り年間パスポートを握りしめ万博スタジアムに通っています。

仕事が忙しくしんどい時でも、スタジアムに行きゴールが決まったときなど大きな声を出すと、すっきりします。テレビ観戦ではわからないスタジアムの雰囲気やテレビ

には映らない選手の動きなどが見られて、やみつきになってしまいました。その影響もあって今では職場の人の誘いを受けてフットサルも始めました。月に一回のペースですが、良い運動になっています。やり始めるとプロの選手のすごさも改めて実感できました。

今シーズンのガンバ大阪はなかなか勝利できず苦しい闘いが続いていて、私のストレス発散がうまくいっていませんが、今後も通い続けたいと思います。仕事では味わえないドキドキハラハラ感が味わえるサッカー観戦が私のお薦めです。

おたよりコーナー



毎号3名の方に
図書カード(500円)
プレゼント!!

お便り大募集 「がんばれ看学生!!」の感想、「イラスト」など、なんでも結構です。同封のハガキが下記のメールアドレスに送って下さい。

E-Mail : kangogakusei@kyoto-min-iren.org

今月号の当選者

りんごさん(光華女子大学 1年)

よしはるさん(京都府立医科大学 1年)

きなこさん(近畿高看 1年)

遅くなりましたが... ENS 楽しい!!
来年もぜひ参加したいです!
後期も頑張りますー!! (四)



ペンネーム りんご

学校名 京都光華女子大 学年 1

初めての実習に行ってきました!
ホロホロ大変でした...
立ちっぱなしで疲れましたが、普段は見れない病院の裏側を見ることができました。



ペンネーム よしはる

学校名 京府医 学年 1

後期に入ってから勉強量が増え、日ごと整理に追われています... (T-T)

みんなはどうやって授業の復習してるんですか? (T-T)



ペンネーム ガッチェピン

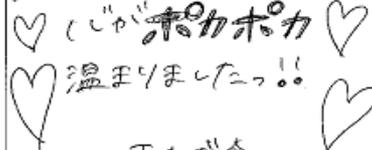
学校名 京都光華好 学年 1

いよいよ後期に突入!!
演習が増えてたいへんです!!
体調管理に気をつけてがんばりましょう!!

ペンネーム きなこ

学校名 近看 学年 1

楽しかった〜 た、くんの笑顔と元氣が伝わった!!
老人ホーム実習♡



ペンネーム 玉ねぎ

学校名 府立看護学校 学年 2

後期は演習が多くて大変です!!
食事介助, 排泄, 寝衣交換 etc...
記録に追われてしまいます がんばりましょう!!



ペンネーム よしはる

学校名 京府医 学年 1

看護学生新歓企画

毎年4月に看護学生の新歓企画を行っています。看護学生さんで実行委員会を作って、企画の検討から当日の運営までおこないます。みんなが楽しめる企画を考えていくのって、すごく楽しくて充実感が得られます。ぜひ一緒に新歓企画をつくりましょう。(写真は昨年のもので)



実行委員募集!!



実行委員会を1月から3回程度開催予定です。実行委員をやってみようと思われる方は、京都民医連事務局看護学生担当までお気軽にご連絡下さい。

TEL (075)314-5011

前進座「赤ひげ」新春特別講演のご案内

日時:2013年1月5日(土)午後3時15分開場 午後3時40分開演

場所:京都四條南座 看護学生は無料です。先着順につき、お早めにお申し込み下さい。お申し込みは京都民医連看護学生担当(TEL(075)314-5011)まで 別紙のチラシをご参照下さい。

担当者異動のご挨拶

11月25日より産休のため、交代することとなりました。2009年6月からちょうど3年半、この仕事に就き、これまで全然知らなかった看護師の仕事を学ばせてもらいました。学生のみなさんと関わっていて、学校生活や実習を通して成長したんだな、と感じることもあり、すごく幸せな仕事でした。どうもありがとうございました。(京都民医連第二中央病院学生担当 加藤ちえ)

12月から九条診療所の医事課に異動になります。入職してから看護学生担当をしてきて、いい出会いがたくさんありました。ありがとうございました。九条診療所に来ることがあれば受付にいると思うので声をかけてください。(京都保健会看護学生担当 高見竜子)

11月1日から吉祥院病院に異動になります。5年間看護学生担当として、いろいろな学生さんの成長する姿を見ることができました。みなさんが、卒業されて、現場で一緒に働ける事を楽しみにしています。ありがとうございました。(京都民医連看護学生担当 戸崎みどり)